



射水市立東明小学校 学校だより



東明っ子

第14号

令和4年10月24日

校区内オリエンテーリング!



コロナウイルス感染症がやや落ち着き、富山アラートは解除され、現在は行動制限もありません。しかしながら、大切な子供たちのために、学校は感染予防を講じながら様々な教育活動を進めています。

10月13日(木)、校区内オリエンテーリングを行いました。この行事は学校と地域の方々の結び付きを強め、そして4年生がリーダーとして大きく羽ばたく大切な活動です。

今年は「海老江コース」と「七美コース」の2つのコースに分かれ、1年生から4年生までがグループになり学校を出発しました。目当ては、①縦割り班の4年生が中心となり、仲よく力を合わせよう②地域を見たり地域の人と触れ合ったりしながら、校区のことを学ぼう③安全に気を付けて、声をかけ合いながら、全員ゴールを目指そうです。4年生を先頭にどのグループも力を合わせて、汗をかきながらポイントを目指して歩きました。各ポイントでは、安全パトロール隊の隊長様や隊員の皆様、そしてPTAの協力員の方々に立哨していただき、子供たちに声をかけて、安全確保に努めていただきました。誠にありがとうございました。

さわやかな秋晴れの空の下、地域を巡り、地域の方々と触れ合い、子供たちにとっていつまでも心に残る素晴らしい一日になりました。3つの目当ても守れたようです。この様子はケーブルテレビにて紹介されます。放送をお楽しみにしてください。



ふるさとの味! カニ給食

「射水市に生まれたからにはカニの食べ方は知っておいた方がよい」ということでしょうか。毎年、射水市内の6年生全員の給食に、射水市特産の豪華なベニズワイガニがつくのです。

10月21日(金)、学校に新湊漁業協同組合からカニが届きました。給食の時に一人一人にカニが一杯ずつ配られました。赤くて美味しそうな立派なカニです。子供たちは、カニの身を取ることに悪戦苦闘しながらも、早速プリプリとした身を口に運んでいました。ふるさと射水に生まれた喜びを感じながら、黙々とカニを食べていました。



6年能登宿泊学習・里山での活動！！



6年生は、10月11日（火）、12日（水）の2日間「国立能登青少年交流の家」での宿泊学習を実施しました。前日まで降っていた雨も止み、子供たちは清々しい気分で行くワクワクしながらバスに乗り、学校を出発しました。

入所式の後、所で生活するときの大切にしてほしい「あじ」と「かき」についての説明を聞きました。「あ…あいさつ、じ…時間を守る、か…環境について考えよう、き…来たときよりも美しく」です。子供たちはこの決まりを守って活動しました。

午後から、最初の活動は「ウォークラリー」です。所をスタートして長い坂を下っていくと、荒々しい日本海を見渡すことができました。コースの中には有名な気多大社もあり、見どころがたっぷりでした。どの班も協力し、チェックポイントを回って無事にゴールにたどり着きました。

夕食後は、「ナイトアドベンチャー」を行いました。懐中電灯を頼りに班で所の周りを探検し、それぞれのポイントにあるカードを集め、得点を争います。真っ暗で怖くて、ポイントまでたどりつけなかった班も多くありました。

2日目はカヌー体験とディスクゴルフに分かれて活動しました。カヌー体験では、まずプールで基本を習った後、実際に湖にカヌーを浮かべ、子供たちは湖上をすいすいと持ちよく進んでいきました。ディスクゴルフでは森の中にあるターゲットまで、ディスクを投げて、何回で入るかを競いました。アップダウンのある野山を駆け巡る結構ハードな活動でした。元気な子供たちも最後はかなり疲れたようでした。

小学校生活、最初で最後の宿泊学習に子供たちは「来てよかった」と大満足だったようです。この経験を学校生活で生かしていけるよう期待しています。



ウォークラリー

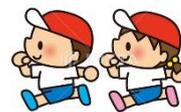


カヌー体験



退所式

一生懸命走るぞ！ランランタイム！



10月26日に行われる「持久走記録会」に向けて、ランランタイムが始まりました。長休みの時間に体育委員会の合図に合わせて、1・2年生は3分間、3～6年生は5分間、グラウンドに設けてある200mと300mのトラックのコースを一斉に走ります。自分で決めた目標に向かって全力で走る姿はとても立派です。一緒に走っていると「校長先生、頑張って」と声をかけられました。記録会が楽しみです。



(校長 阿尾昌樹)